

様式第2号（その2）

教育課程等の概要																
(健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻)																
科 区	目 分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
特色 科目		千葉県健康づくり	2後	2			○								兼4	
		体験ゼミナール	1前	1					○	2	1		2		兼52	
		専門職間の連携活動論	4後	1				○		2	2	1	3		兼71	
		小計（3科目）	—	4	0	0	—	—	—	2	2	1	3	0	兼77	—
人間 理解 解群		心理学	1・2・3前	2			○								兼1	
		哲学	1・2・3前		2		○								兼1	
		文学	1・2・3前		2		○								兼1	
		歴史と文化	1・2・3前		2		○								兼1	
		生命倫理	1後		2		○								兼1	
		宗教学	1前		2		○								兼1	
		教育学	1・2・3前		2		○								兼1	
		人間関係論	1・2・3前		2		○								兼1	
		コミュニケーション理論と実際	1前		2		○								兼1	
		健康スポーツ科学	1・2・3前後		1			○							兼1	
		生涯身体運動科学	1・3前後		1			○							兼1	
		小計（11科目）	—	2	18	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼9	—
	一般 教養 科目		生活とデザイン	1・3前		2		○								兼1
		法学（日本国憲法）	1・2・3前		2		○								兼1	
		社会学	1・3前		2		○								兼1	
		文化人類学	1後		2		○								兼1	
		経済学	1後		2		○								兼1	
		国際関係論	1後		2		○								兼1	
		社会福祉学	1前		1		○								兼1	
		国際的な健康課題	1後		1		○								兼1	
		人権・ジェンダー	1後		2		○								兼1	
		科学論	1・3前		2		○								兼1	
		環境変化と生態	1後		2		○								兼1	
		観察生物学入門	1・2・3前		2		○								兼1	
		生物学	1前		2		○								兼1	
	物理学	1・2前	2			○								兼1		
	化学	1・2前		2		○								兼1		
	小計（15科目）	—	2	26	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼14	—	
情報 理解 解群		統計学	1・2後	2			○								兼1	
		情報リテラシーⅠ	1前	1				○							兼2	
		情報リテラシーⅡ	1後		1			○							兼2	
		情報倫理	1後		1		○								兼1	
		小計（4科目）	—	3	2	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼2	—

様式第2号（その2）

教育課程等の概要															
(健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻)															
科 区	目 分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語群		英語Ⅰ(基礎講読)	1前後		1			○							兼4
		英語Ⅱ(基礎英会話)	1前後		1			○							兼4
		英語Ⅲ(講読・記述)	1・2前後		1			○							兼3
		英語Ⅳ(英会話)	1前後		1			○							兼3
		英語Ⅴ(保健医療英語)	2前	2				○							兼1
		英語Ⅵ(応用英語)	1・2前		1			○							兼2
		小計(6科目)	—	2	5	0		—		0	0	0	0	0	兼8
保健医療基礎科目	人間のこころと身体	運動生理学総論	2前		1			○							兼1
		生化学総論	1前		1			○							兼1
		栄養学	1後		2			○							兼1
		心の健康	1前		1			○							兼1
		薬理学	1後		1			○							兼1
		病理学	1後	1				○							兼1
		微生物学	1前	1				○							兼1
		小児発達論	1後		1			○							兼1
		臨床心理学	1後	1					○						兼1
		小計(9科目)	—	3	7	0		—		0	0	0	0	0	兼9
健康と保健医療システム	健康論	1前	1				○								兼1
	公衆衛生学	2前		2			○								兼1
	疫学・保健統計	3前		2			○								兼1
	リハビリテーション概論	1後	1				○			1					
	救命・救急の理論と実際	2前		1			○								兼1
	保健医療福祉論	2後	2				○								兼2
	食育論	3前		2			○								兼1
	健康と運動	1後		1			○								兼1
	家族社会学	1後		1			○								兼1
	医療経営管理論	4後		1			○								兼1
	リスクマネジメント論	2後		1			○								兼2
	小計(11科目)	—	4	11	0		—		1	0	0	0	0	兼9	—
専門科目	リハビリテーション専門基礎科目	人体の構造Ⅰ(筋・骨・神経系の構造)	1前	1				○							兼1
		人体の構造Ⅱ(脈管・内臓・感覚器の構造)	1後	1				○							兼1
		人体の構造実習	1後	1					○		1				兼2
		人体の機能Ⅰ(動物性功能)	1前	1				○							兼1
		人体の機能Ⅱ(植物性功能)	1後	1				○							兼1
		人体の機能実習	2前	1					○		1				兼3
		運動学Ⅰ(運動の基礎科学)	1後	1				○				1			
		運動学Ⅱ(応用的運動科学)	2前	1				○				1			
		運動学実習	2後	1					○			2		1	
		運動分析学	2前	1				○				1			
		臨床・病態運動学	2後	1				○			1				

様式第2号（その2）

教育課程等の概要																
(健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻)																
科 区	目 分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 専 門 基 礎 科 目	人間工学	2 後		1				○							兼1	
	人間発達学	2 前	1					○							兼1	
	医学総論	1 後	1				○			1						
	内科学総論	2 前	1					○							兼1	
	内科学各論	2 後	1					○							兼1	
	神経科学総論	2 前	1					○							兼1	
	神経科学各論	2 後	1					○							兼1	
	整形外科総論	2 前	1					○		1						
	整形外科各論	2 後	1					○		1						
	精神神経科学総論	2 前	1					○							兼1	
	精神神経科学各論	2 後	1		1			○							兼1	
	老年科学	3 前	1					○							兼1	
	小児科学	3 前	1					○							兼1	
	臨床医学概論	3 前	1					○							兼1	
	リハビリテーション医学	2 後	1					○							兼1	
小計（26科目）		—	24	2	0			—		2	2	0	1	0	兼14	—
専 門 科 目	理学療法概論	1 前	1				○			1						
	理学療法概論演習	1 前	1					○		1						
	理学療法管理学	4 後	1				○								兼1	
	基礎理学療法学	2 前	2				○				1					
	理学療法評価学	2 前	1				○					1				
	理学療法評価学演習	2 前	1					○				1	2			
	日常生活活動学	2 前	2				○			1						
	日常生活活動学演習	2 前	1					○		1	1		2			
	物理療法学	2 後	1				○			1						
	物理療法学演習	2 後	1					○			1		1			
	義肢装具学	2 後	2				○								兼2	
	義肢装具学演習	2 後	1					○							兼2	
	理学療法研究方法論	3 後	1					○		1						
小計（13科目）		—	16	0	0			—		1	1	1	3	0	兼3	—
理 学 療 法 専 門 科 目	運動器障害評価学	3 前	1				○				1					
	運動器障害理学療法学	3 前	2				○				1					
	運動器障害理学療法学演習	3 後	1					○							兼1	
	運動器障害理学療法学特論	3 後		1				○		1					兼2	

様式第2号（その2）

## 教 育 課 程 等 の 概 要

（健康科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻）

科 区 目 分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専 門 科 目	神経系障害評価学	3前	1			○						1				
	神経系障害理学療法学	3前	2			○						1				
	神経系障害理学療法学演習	3後	1				○					1				
	神経系障害理学療法学特論	3後		1			○		1	1	1					
	内部障害評価学	3前	1			○										兼1
	内部障害理学療法学	3前	2			○										兼1
	内部障害理学療法学演習	3後	1				○									兼1
	内部障害理学療法学特論	3後		1			○									兼2
	老年期障害評価学	3前	1			○					1					
	老年期障害理学療法学	3前	2			○			1							
	老年期障害理学療法学演習	3後	1				○				1					兼1
	発達障害評価学	3前	1			○								1		
	発達障害理学療法学	3前	2			○								1		
	発達障害理学療法学演習	3後	1				○									兼1
	発達障害理学療法学特論	3後		1			○									兼1
	地域理学療法学Ⅰ（総論）	3前	1			○										兼1
	地域理学療法学Ⅱ（各論）	3前	1			○										兼1
	地域理学療法学演習	3後	1				○		1	1		1				兼1
	地域理学療法学実習	4後	1					○	1	2	1		2			
	小計（23科目）		—	24	4	0		—		1	2	1	2	0		兼11
臨 床 実 習	臨床実習Ⅰ（体験実習）	1後	1					○	1	2	1	3				
	臨床実習Ⅱ（評価実習）	3後	4					○	1	2	1	3				
	臨床実習Ⅲ（運動器系総合実習）	4前後	7					○	1	2	1	3				
	臨床実習Ⅳ（神経系総合実習）	4前後	7					○	1	2	1	3				
小計（4科目）		—	19	0	0		—		1	2	1	3	0			—
研 究	卒業研究	4通	2					○	1	2	1	1				
	小計（1科目）		—	2	0	0		—		1	2	1	1	0		0
合計（126科目）		—	105	75	0		—		2	2	1	3	0		兼129	—
学位又は称号	学士（理学療法学）				学位又は学科の分野				保健衛生学関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
必修科目105単位、一般教養科目の外国語群の選択科目から2単位、一般教養科目の選択科目から13単位、このうち「コミュニケーション理論と実際」「人間関係論」のうち1科目を選択必修、「国際的健康課題」「国際関係論」「文化人類学」のうち1科目を選択必修とする。保健医療基礎科目の選択科目から2単位、専門科目のリハビリテーション専門基礎科目の選択科目から1単位、理学療法専門科目から3単位以上を修得し、126単位以上を修得すること。								1学年の学期区分			2期					
								1学期の授業期間			15週					
								1時限の授業時間			90分					
区分	必修科目		選択科目		合計		備考									
特色科目	4単位		0単位		4単位											
一般教養科目	9単位		15単位		24単位											
保健医療基礎科目	7単位		2単位		9単位											
専門科目	85単位		4単位		89単位											
合計	105単位		21単位		126単位											